

倉吉ことばの会 第3回 講演会

演題

『倉吉方言の言いさし文 - 行くけえ。知らんに。-』

倉吉方言で多用される表現のうち、「行くけえ」「知らんに」のような、「けえ」「に」で終わる文を取り上げます。「けえ」は順接、「にい」は逆接の接続形式ですが、あとに何も続けないで文末に現れ、「言い切り文」として使われます。その意味と用法について分析し考察します。



こやの てつお
講師：小矢野 哲夫氏

大阪大学名誉教授・神戸学院大学教授(専門=日本語学・現代日本語文法)

(略歴)

鳥取県立倉吉東高校卒業・神戸大学文学部卒業
東北大学大学院文学研究科博士後期課程中退
大阪外国語大学教授、
大阪大学大学院言語文化研究科教授を経て現職

日時

2017年 **10月22日**(日) 14:00~16:00

会場

倉吉交流プラザ 視聴覚ホール(倉吉市立図書館2F)
倉吉市駄経寺町187-1(倉吉パークスクエア内) TEL: 0858-47-1181

問い合わせ

桑本 裕二 (公立鳥取環境大学人間形成教育センター教授)
〒689-1111 鳥取市若葉台北1-1-1 公立鳥取環境大学内
TEL・FAX 0857-30-7854 e-mail kuwamoto@kankyo-u.ac.jp

協力団体

琴ノ浦まちおこしの会、地域づくりネットワーク